

のぞみの家

12月号

第387号

社会福祉法人 さくらんぼの里
のぞみの家(生活介護・就労継続支援B型)
〒990-2403 山形市大字岩波字鬼越3番1
TEL (023) 624-4825
nozomi-cherry1987@r9.dion.ne.jp
https://nozominoie.hp.gogo.jp
令和6年12月1日発行



東 雲 ～しのめ～

施設長 田中 頼子



言い切られる心地良さを感じたことはありませんか？私は友達から「これ凄く美味しい!!」と言われて食べてみたところ、何も言われずに食べた時よりも美味しいと脳が反応したように思います。又、不安な時に「大丈夫!」と言われた言葉には何の根拠もないけどとても心強く感じさせてもらいました。

利用者は、何度も繰り返し同じ話や確認をしてすることがあります。私は、さっきも聞いたし答えは同じであることから、時には「確認は1回だけ」と言い切ることにします。これまでの関わりから、こちらが聞いているうちは話を続けなければいけないと思わせていることに気付きました。話をしたくて言っているのではないこともあり、むしろ聞いているから同じ話を繰り返

えし明日も明後日も話すことになり、繰り返さなければならなくしているのかもしれない。

そこで「この話はおしまい」と言い切ることで、こだわりを無くせることもあります。言い切るには、話を聞く日があったり聞かなかったりと対応をまちまちにせず、一貫した態度を見せる覚悟が必要です。対応が変われば今度はどうなのか迷い、確認のための確認をしなければなくなるので態度は変えない。

要らぬこだわりを助長するも無くすも私たちの対応次第です。その時の気分による支援はむしろ危険で利用者からすればありがた迷惑となります。プロとして“生きやすくなる支援”をしっかりと出来るスキルを持っていたいものです。

30年間30回目！ おいしい新そばのご招待！

今年も小立にある「そば処すぎ」のご店主杉山豊次様より、新そばのご招待をいただきました。平成5年の麺優会による出前慰問から数え、30年間30回目のおいしいプレゼントとなりました。

今回はざるそば、もり合盛、温かいたぬきそばから好きなメニューを選びました。名物のゲソ天が添えられた新そばを、みなさん「おいしい～」と歓声をあげながら食べていました。30年間と長きにわたるご厚意に感謝申し上げます。心も体もあたたまる香り高くおいしい新そばのプレゼント、ごちそうさまでした。(※11月13日山形新聞掲載)



みんな一緒に歩こうよ！

10月28日(月)に午後からB型ウォーキングを行いました。4月～11月の毎月第4週目の月曜日に歩いています。今月の歩いたルートは「芸工大前」。少し肌寒かったのですが、皆さんは寒さを吹き飛ばすような元気な足取りで列を崩さないように歩き、車などにもしっかりと注意しながら仲良く一緒に体を動かすことができました。



のぞみの家まつり



お祭だよ！！全員集合！！

10月5日（土）に第35回ののぞみの家祭が晴天に恵まれ開催されました。今年度は、「仲良く！楽しく。元気良く」をテーマで迎えたお祭では、滝山小学校の皆さんの瀧山太鼓「龍神」の音と共にスタート！！利用者の皆さんはハッピーを着て元気よく各ブース（受付・販売・模擬店・接待・ディスカウント）でお客さんを迎える活動をしたところ、来場者の方は300名ほどの方が来てくれました。今年度は、保護者役員の方のご協力もあり、「射的」「金魚すくい」「リースづくり」の催しものを提供され、アトラクションではイカタコさんによる初の「ジャグリングパフォーマンス」を披露。皆さん釘付けになって見ていた様子で歓声が飛び交うほどでした。

各ブースでがんばった皆さんの自由時間には、「食べる・観る・楽しむ」と良い思い出に残るお祭となりました。

